

要 望 書

2015年 3月 13日

敦賀市長 河瀬 一治 殿

ふるさとと子どもの未来を考える敦賀の会

原発の再稼働を認めないでください

福島原発事故から4年がたちました。

未だに事故は収束しておらず、放射能の汚染は続き、12万人もの人びとが避難生活を余儀なくされ、ふるさとに帰れずにいます。

福井地裁は、「経済よりも人格権（いのちと暮らし）が優先」、「国富とは住民がそこに暮らしていること」と、大飯原発の再稼働について、差し止めを命じる判決を出しました。ところが、福井県知事は、いまなお原発推進に固執し続けています。

そこで、福井県知事に「原発の再稼働を認めないでください」と求める福井県民署名運動が今年の夏から始まり、敦賀でもこの署名運動に連帯して「ふるさとと子どもの未来を考える敦賀の会」を立ち上げ、市民と対話することに重点をおいた署名運動に取り組んできました。

これまで、市内1300軒を超えるお宅を軒並み訪問し、対話した3分の1のお宅が署名に協力して下さいました。「身内が原発で働いているので署名には協力できないが、原発には反対」という方も合わせると46%、約半数近くの方が原発の再稼働に反対しておられました。「原発に賛成」とハッキリ言われた方はわずか32%でした。

その後、11月から署名とアンケートのポスティング（配布）を行ったところ、180通を超える返信があり、署名といっしょにビッシリと想いが書かれたアンケート用紙が返ってきています。

そこで、ぜひ、敦賀市長にも住民のみなさまから寄せられた声に耳を傾けていただき、こどもたちに安心して暮らせるふるさとを残せるよう、以下のことを要望します。

【要望内容】

敦賀市長として、原発の再稼働を認めないでください。

「再稼働を認めないで下さい」福井県民署名行動のアンケートで寄せられた敦賀市民の声です

原発で人生が大きく変わってしまった人たち…。今現在、数年先我が子が病気になるかもしれないといった目に見えない不安と闘っておられるお母様達…。心が痛みます。どうか幸せに暮らしている福井の家族の為に原発を動かすことはやめてください。幸せを奪い不安を残すことはしないで下さい。お願いします。(30代女性)

福島と同じ事がおきないという事はありません。出来れば太陽光など安全な物にしてほしいと思います。(60代女性)

一人暮らしの私たち老人は一旦事故があった場合どうすればいいのでしょうか。逃れられない。(80代男性)

「原発で何かあったらどうなるんだろう」ずーっと気になっていましたが、東北大震災で、答えがわかりました。敦賀の、福井県の原発は冷却水を入れるタンクのスペースすらありません。動かすべきではないと思います。(60代女性)

地球儀を見ると日本の中の敦賀が分かるという事を聞いた事があります。それだけ原子力の多い場所だということです。もう以上増やしてはなりません。(60代女性)

何かと自然が破壊されている今日。少しでもよいようにして頂きたいものです。15年前敦賀に来てなんと水がおいしいと感じました。でもこの頃ではあのおいしさはどこへ行ったのかと思います。(60代)

何度も繰り返すな「原発事故のあの悲劇」。原発が停止していても電力会社は黒字になっています。「原発は今すぐ廃炉へ」。二度と原発の再稼働を認めないで下さい。(50代男性)

原発の再稼働はやめさせること。(50代男性)

原発は怖いと思うし安全なものに変わってほしいと思いますが、家族が勤めていると生活の心配や街の発展の不安もあります。(70代女性)

青年時代働くことに追われ、気がつけば嶺南の地に15基もの原発が作られ原発銀座等、人の口にのぼり、敦賀の娘は嫁にいらぬと言われたこともあり、本当に悲しくなった日もあります。子ども達の未来を思うと、今こそ声を大にして再稼働を認めないで下さいと、心から申します。(80代女性)

原発建設の時点で、十分調査をされたと思いますが、活断層が有るとか色々と後になって分かって来たりするととても不安です。(60代女性)

知人がたくさん原発関係の仕事をしていたので表立って反対するのは難しい事でしたが、以前のチェルノブイリの事故、またフクシマの未だ終息していない事故など、もし敦賀で起きたら、と思うとゾッとします。危機感がつのっています。このままずっと再稼働しない事を望んでいます。(70代)

日本で全ての原発が止まっても、日常生活や産業に大きな支障は出ていない。福島の事故が示している通り、ひとたび原発事故が起きると原因究明すら出来ず、事故処理も出来ず、放射能汚染は止まることのない。たとえ事故が起きなくとも、高濃度放射性廃棄物の処理は

もはや行き詰まっている。世界一の地震大国日本、大規模な地震災害も想定されている中で、私たちは一日も早く原発からの撤退を決断すべきである。同時に国策として原発を推進してきた国とそれに追隨してきた自治体の責任で立地地域の住民の安全確保と暮らしに対する多様な支援を行う必要がある！（60代男性）

震災からもうすぐ4年。いまだ現地の人々は日常的な生活が戻っていません。他人事ではありません。これから子ども、孫達に住みやすい環境を残しましょう。（60代女性）

原発がなくなると、敦賀市内の経済が心配です。仕事も減れば、敦賀から市外、県外へ行くことも考えてゆかなければ……と考えてしまいます。原発をなくすとすれば、雇用対策などしっかり確定してから順次行うことが望ましいです。（40代女性）

福島原発事故での放射性汚染水の問題もかたづいていない状況での原発再稼働は進めるべきではないと思います。子ども達の未来を明るいものになるように今一つ考えていかなければならないです。（50代女性）

東日本大震災の後、自分の家に帰れない人の報道を見る度に、この敦賀に同じ事が起きるのではと不安になります。それで自分自身はできるだけ電気の使用量を減らさなければと努力しているつもりです。よく使う照明をLEDに替え、器具も節電型へと替えています。またソーラー発電も導入しました。電力使用量を減らすようにすれば、原発はいりません。（60代女性）

悪いと分かっているはずですが、日本国民全員そんな気持ちは少なからずあると思います。前に進まないで日本の将来がないと思います。（20代男性）

福井県は40年以上前、国策に従って次々と原発をつくり一時的な地域経済を原発に依存してきました。日本のいわばピエロ的存在だったんです。今後は原発立地地域への特別支援措置を講じて嶺南の地域復興を図って欲しいです。（60代男性）

今の安倍総理に対して、言いしれぬ恐怖を感じています。何か、恐ろしいことが始まろうとしているのではないかと感じるのですが、個々では何も出来ないもどかしさを痛感しています。原発の再稼働、絶対に反対です。（50代女性）

まさに「経済」よりも「命」！！だと思えます！原発に依存し続けるよりも、はやく再生可能エネルギーや地球を大切に作る循環型社会に目を向け、取り組んでいくべきだと思います。そうすれば新しい雇用も生まれ、地域を生かした本当の“つよみ”になると思います。（20代女性）

「未来の子ども達のために」というこの運動に大賛成です。協力します。（60代女性）

未来の子ども達のことを考えて原発はなくしてほしいです。（80代女性）

良くも悪くもないです。（30代女性）

自然豊かで住みやすい（自然災害もなく）敦賀を孫の世代にもどうか続いて下さいと願うばかりです。多少便利でなくても昔育った私たちの幸せだった時代に返ることを願います。（60代女性）

原発の再稼働は望まないのですが、再稼働しないと敦賀の景気が悪いのは現実です。原発で

はなく、別の新しい電力プラントを造る事は出来ないのでしょうか？ (30代女性)

放射能、核のゴミの処分をどのように進めていけば良いのか (県民的) 国民的な議論を行う場を是非作っていただきたい。(50代女性)

もう原発はいりません。大反対です。(80代女性)

福島を総括なくしての原発再稼働はありえない！！「核のゴミ処理法の確立」は絶対条件！！ (70代男性)

福島の事故は決して他人事ではありません。敦賀(特に嶺南地区)は常に命の危険ととなりあわせで、明日は我が身です。私には子どもが2人います。小さい子ども達を抱える親にとって放射能の恐怖は片時も離れません。国、自治体が安心して暮らしていける世の中を目指して進んでいくことを願って止みません。目先の利権にとらわれず長い目で見て幸せを実感できる日本になってほしいです。(30代女性)

今現在だけの幸せを考える政治家は未来の人達の幸せの先取りしか考えていない政治屋です。廃棄物の処理を30年先まで伸ばし中間貯蔵等決定した人が生存していないかも知れぬ先の責任等とれるはずがない！！今の原発を解体したゴミを処理する方法すら無い今、再稼働を言う政治屋ほど無責任な人はいない！！自分の子孫に胸をはって「私は未来の人達の事も考えて行動した」と言える人であってほしいと思います。(70代男性)

雨の中選挙に行きました。頭の良い総理、頭の良い知事。頭の良さは認めます。その英知を絞って原発にかわるエネルギーを考え出しましょう。そうしなければ頭などないに等しいのです。昔から日本には「3人寄ればもんじゅの知恵」と言われてきました。考えて考えて、考え抜いた結果が天にツバすることですか。そうではないでしょう。自分だけに都合がよいことは、隣人を不幸にするのです。(60代女性)

原発の事故が不幸にも起きてしまったら……病院入院者や介護施設におられる方々のためにバス等を使うとなると、みんな自家用車で各自で逃げることになっています。敦賀市は奈良市となっていますが、自動車を持たない私はどうしたらよいのか。犬、猫を飼っているのですがペットをどうするのか。何ら方法が示されていません。もし自動車を持っているとしても、そんな県外へは乗ったことのない方も多いと思います。具体的な方法を発表して下さい。原発を稼働していると絶対にこの問題の解答はないと思います。私たちの故郷が無くなったら大変です。流浪の民にしないで下さい。(70代女性)

今のまま原発を稼働しなくてもやって行けるのであれば経済的に落ち込む人達がいたとしても致し方ないと思います。(70代女性)

福島原発事故の事を考えると、再稼働はとても不安になります。原発に頼らず、自然エネルギーの利用を考えてほしいと思います。(60代女性)

原発の再稼働は絶対に行ってはいけません。(50代男性)

私は80才でもう先はありませんが、子ども達の未来のためにも再稼働は絶対しないで下さい。廃炉のコストは計りしれません。廃材の処分をどうするのかも問題です。(80代)

福島の原発事故を教訓にして頂きたい。あのような事故は二度とご免こうむる。平和な社会を祈ります。原発賛成者たちに仮設住宅3年住むことにし、人間の心を知っていただきたい。

残念無念です。さびしいです。(70代男性)

安全とは言えない。内部作業（発電所で働いている私ですが安全作業が行われてるとは思いません）作業に関しても作業員にしても今までもいいかげんな業者多い。(60代男性)

福島原発事故の放射能のテレビを見る度に絶対大飯原発の再稼働は私は反対です。子ども達の未来のため安心して暮らしていけるよう、雇用を増やす、産業を福井県大飯や敦賀にお願い申し上げます。(80代女性)

原発の再稼働反対です。自然災害、避難訓練をいくら行っても原発そのものの安全は絶対保障されるものではありません。国や原子力規制委員会は本当に全責任を負う気で認可しているのでしょうか。(70代女性)

理屈はいらない。福島の人々の身になってみよ。どんな事があっても再稼働は認めないで下さい。(80代男性、女性)

孫やひ孫のため住みよい敦賀でありますように。(70代)

この地に生まれ育ち、死んで行くと思って生きています。災害の少ない風光明媚な良い土地です。このままでずっといてほしい。私は介護を受けています。何が起きても1人で動く(屋外)のはムリです。来年地方選挙で市長さんが代わるようです。行く末どうなるのでしょうか。子ども、孫が今までの様に生活できますように。(80代女性)

処理も貯蔵もできない使用済み核燃料が一番問題だと思う。減らないゴミは増やさないと一番だと思う。(40代女性)

放射能の廃棄物のことが心配です。(70代男性)

福島第1原発の原因究明もされてない現状で、そして事故処理も終わってない状況で、原発の再稼働はすべきではないと思います。(70代男性)

原発事故は人類の滅亡になります。(80代男性、女性)

私たちも大切な孫がいるので原発や災害が心配しています。子どもはこれからの夢や未来がいっぱいですから、大人が子どもを守らなければならないので、この署名は1人でも多くの人にしてください、いい方向になる事を祈ります。頑張ってください。(70代女性)

こんなに危険なのに、どうして止められないのか、何を優先しようとしているのか理解できません。原発に代わるエネルギーの研究に力を入れるべきではないかと思います。(70代女性)

若い人達の集場がなくなる事が一番の悲しみです。原発に何かあった時、よりよりの準備ができていますか？目に見えないことゆえ、それが一番怖いです。敦賀にとって原発は必要ですが、後の事を考えやってほしいです。(70代女性)

いろいろと理由があるが、結論的に原発は絶対反対です。皆で力を合わせてやめさせることです。(80代男性)

政権が変わらなきゃあ……。自民党じゃ、脱原発は絶対むり。(40代女性)

福島の海に流出している放射性物質。それに敦賀にいっぱいある、ドラムカン。トイレなきマンション。40年以上使っている。1回とまって、又うごかすと、色々ハイカンいたんでい
ると思う。孫たちの事心配です。(70代女性)

避難道路の確保とか、敦賀市民は奈良県へ避難するとか何を考えているのか。そのような事
を言うより、原発をこういふことを言っている様に思えます。安全さらに安全対策とか、テ
レビでいっていたり、民宿の奥さんが私らの生活をどうしてくれるの、言っていました、
命と生活。命が失えば、終わりです。津波、地震だけではありません。人的ミスもあります
よ。今の自治体の職員のレベルの低さ、まして大会社とはいえ上がアホなら下もアホ。即停
止せよ。借金 1000 兆超えた日本経済。的政治。国会議員はアホばかり。

一、子どもの貧困は、大人の働き方に有る。つまり派遣法を廃止し、にするべきであり

一、いろんな仕事をする事で世の中が動いている。その立場で頑張っている、姿こそ本当
の人としての役割である事を教える事です。

一、君にとはいわなくても、先人があって今の自分が有る。しかし先人が間違っていれば、
又誤りを犯した人がいれば今自分でそれを断切る努力をする教育をする

一、スポーツの得意な子ども、の好きな子ども。何もしない子ども。それぞれ性格がありそ
れは悪では無い。その人の心に添う気持ちを持つ人間教育をする。

(70代)

エネルギー問題や CO2(地球温暖化?)問題に対し魅力ある原子力発電であるが「安全に関し
絶対」との考えはあり得ない(現在の科学力や管理能力から判断し)と思います。実用化は
更なる研究が必要と思います。(70代男性)

原発の再稼働反対

(新聞の切り抜き) 再稼働世界が日本笑ってる…滋賀県長浜市 岩崎尚子

寸評 国民が反対している原発再稼働。聞く耳持たぬ政府。きっと日本は世界の笑いもの。

(70代男性)

福島原発の重大事故が未だ収拾できていないのに、次々と再稼働を進めようとする安倍政権。
今が良ければ、今さえ無難なら未来のことなど知ったことではないという姿勢が見え見えで
す。選挙公約にはっきりと掲げないで、勝てば官軍で何でも有りの姿勢が怖いです！(60代
女性)

市民の命より原発の方が大事なのかと思います。ふざけるなど言いたいです。(20代女性)

原発再稼働反対。使用済核燃料の県外排出。廃炉を推進し、廃炉にかかる作業を安全に進め
てほしい。なおそれにかかる雇用は県内企業が優先し、その後の新たな産業を誘致し嶺南を
活性化させてほしい。(60代男性)

今までの生活に原発にあまえずぎっていたのではないのでしょうか？(70代女性)

将来のために原発はやめてほしいです。私たちも便利な事ばかりに先走りせず、日常生活も
見直して行くべきだと思います。(80代女性)

安全は絶対とは言えない。国が保障する？(80代)

水力、風力、太陽熱で充分電力がたりています。原発はいらないです。安全と聞いていまし
たが、福島原発事故で全国再稼働反対です。(60代女性)

人の手におえない様な核燃料を使用する原発はこれ以上増やしてはだめな事はもちろん、使用済み燃料をどう処分するかをもっと真剣に考えるべきです。(50代男性)

原発の廃炉を。故郷を捨てる事ができない。40年も経った原発、すみやかに廃炉せよ。(80代男性)

かわいい孫たちの将来がとても心配です。(60代)

未来の子ども達の為には最大限原子力は稼働しない様に。原子力開発機構もんじゅの取りやめを特に願います！(60代)

原発は絶対再稼働させないで下さい。福島での事故を教訓にする事が大切です。(60代男性)

エネルギーも大切ですが……その前に人の命が大切です。私の家には足が不自由でバス等の避難はできない者がいます。原発はいやです。(80代男性)

子ども達の将来を考えると原発のない安心した未来が開かれるようにしてほしい。(50代男性)

原発は認めない。嶺南に集中して10基もあり、考えただけでも恐ろしいし、あなた方は東電の原発をどのように思うのですか。(80代男性)

家族が原発関係の会社に勤めています。中年になって転職のあてもなく、どう生きればいいのか分かりません。怖い悪魔の存在と知りながら、我々はその危険の中で一日一日を過ごしておるわけで、敦賀での働き口もないのです。(80代女性)

未来の子どものことを考えると反対です。(不明)

安全な代替エネルギーで原発ゼロを目指すべきである。(70代男性)

日本国民はあの福島の状態を目の当たりにしたら、何をか言わんやだと思います。(60代男性)

私たち年寄りには、もし原発事故が起きれば、病気をかかえてる身なので、避難生活はとてもムリです。原発再稼働は認めません。(80代男性、女性)

福島原発事故があるまでは、賛成でした。しかし現在は原発反対です。この原発事故(福島県等)が完全に復旧・復興したら考えます。それまでは、原発は絶対に反対します。選挙にも反映したいと思っています。小生は元公務員。署名はできませんが、皆様方で頑張ってください。追記 小生の親戚、知人等々、原発関係の仕事をしているので、複雑な気持ちです。(70代男性)

施設の年数が経年過(運転期間40年以上)しており、老朽化が心配。廃炉にする道を選択するほうが賢明。廃炉が完了するまでに相当年数を長期所要とするので従業員の雇用を現状維持程度と推量される。(80代男性)

最初から絶対反対の署名運動を大々的に展開しました。住民投票条例に従って、市役所にし、市議会にもかけました。しかし、否決。多くの住民の意思を無視。地場産業を発展させず、

野坂山の扇状地として湧き水も豊かな土地だったのに（堀抜き井戸）漁業もできず、海も汚され原発依存の土地に変わってしまいました。（80代女性）

原発の再稼働をしないで下さい。活断層の上に原発なんてやってられません。ましてや日本列島すべてプレートが動き、地震だらけで休火山も活火山も目を覚まして、火の粉が降り、ますます危険で大惨事になります。日本滅亡の足音がします。（60代女性）

クリーンエネルギーに早くシフトしてほしい。原発再稼働してしまうと次はいつ止められるか。再生エネルギー必要なし（太陽光、水力を考えてほしい）（50代女性）

原発関係以外で若年層が働ける企業誘致できる政治家を育ててほしい。老齢年金支給額を下げないで（70代男性）

福島と同じにならない為に原発を動かさないで。（60代女性）

子ども達の未来の為に、原発の再稼働はやめましょう。（60代男性、50代女性）

将来の子ども達に緑ある安全で自然豊かな地球を残して行ってあげたい。それが私たちの果たす事ではないでしょうか。（70代女性）

「もんじゅ」稼働の基本が出来ていない状況では稼働すべきではない。「2号機」は活断層が入り込んでいる点の討論されているが、これもハッキリしているのではないか。原電のゴリ押しには呆れています。（70代男性）

安全、安心保障できない原発を再稼働すべきでない。（60代男性）

安心・安全（40代女性）

敦賀の3、4号機も建設反対（70代男性）

どこの原発の稼働も反対です。（70代女性）

ダメよダメ！！（80代男性）

民主主義といいますけど、今の日本は独裁主義になっていると思います。自分も含めて、もっと異論を唱えるべきと思います。（60代女性）

福島の事故を見ると国、企業のいい加減さに呆れてます。どうかこのきれいな山や野、海を後世に残し汚さない様、私たちしていかねばなりません。（60代女性）

原発はもういらぬ。地震列島の日本での原発は無理。再稼働すれば核のゴミがふえるどうする。原発をなくし、新しい産業で雇用、地域経済するべき。今からでも遅くない。未来の子どもたちのために。原発の再稼働はするべきではない絶対的！！（60代女性）

使用済み核燃料、核のゴミはどこへ持って行くのでしょうか。もう福井県にはいきません。処理できる場所を考えているのでしょうか。子どもや孫の事を考えているのでしょうか。裁判所が運転してはならないという判決を出しました。なんのための裁判なのでしょう。（60代女性）

再稼働には反対です。私たちの世代にはそう長くないですが、子や孫達ずっと続く世代達にとって平和で住みやすい故郷を残してあげたいと思います。原発に頼らず、代替エネルギーで全電力をまかなえる様に、電力会社は知恵と努力で補って下さい。安心して暮らせる世の中になって欲しいと思います。(60代女性)

個人の生活を優先し、命を守ってほしい。生まれた時からこの土地で暮らし、老人や動物と過ごしてきた。事故が起きれば全てが失われ、動けないお年寄り、ペットをかかえてる家の責任は誰がとってくれるんでしょうか？お金を払えばいいという問題以前に、起こるかもしれない事故は絶対、止めないといけないと思います。(50代女性)

私の父は、原発再稼働について、現在原発を廃止してしまうと、電力をまかなうことが難しいので、やむをえず再稼働を望んでおります。私の意見としましては、難しい問題ですが、福島県の事故の惨状をテレビを通して知っていますので、再稼働はしないで頂きたいです。勤勉でまじめな福井県の子ども達を見てから、日々そう感じる事が多くなりました。(10代女性)

核のゴミの処理方法も捨て場も出来ていない現状で再稼働はしなくてよい。電力量は現在の状態でも足りていると報じられている。壊す必要がない。尚福島を教訓に考えてほしい(70代男性)

日本は今、福島原発事故を忘れようとしています。政府は経済成長の為と歌い、電力会社は再稼働すれば巨大な利益が入るから必死です。日本原電においては活断層が認められているのに、また12月から2号機構内でボーリングで「地下構造特性調査」を始めています。こういう連中を見ていると、自身の利益しか見ていない様で悲しくなります。「もんじゅ」についても10月に原子力研究開発機構は組織を変更し改善と言っていますが、我々からみると更に細分化され最悪です。今までよりもっと悪くなります。職員も自分達の置かれている立場を自覚を全くしていない。私もなんとか再稼働をしない様に願っている所です。とりとめない事を書いてしまいました。(50代男性)

原発関連の仕事をしているので、表には出れませんが、これ以上の原発はいりません。再稼働絶対反対です。敦賀は全国にさきがけて稼働をとめて廃炉にする事、その後の仕事や廃炉には何年かかかるとききますので、先頭にたって廃炉の現状、それを活かす方法を研究開発の先駆者として大学で学ぶように働きかけたり、医療の研究に使用するとか、全国にアピールして研究者、開発者を、どんどん敦賀をモデルに使用してもらえるように働きかけをして頂きたいと思います。今のままではせっかくの大学、施設がただの箱物で終わってしまいます。(60代女性)

今のままでは、再稼働はぜったい反対です。原発事故の怖さは福島原発で、いやという程知らされました。汚染、核の処分、解決方法、何も出来ずにいるのに再稼働とはもってのほかです。原発を働かす前に収束方法を考えるのが先ではないでしょうか。それが安全の第一歩だと思います。三年過ぎても元の生活にもどれない福島の方達の事を思うと、胸がつまります。それなのに政府や原電会社の人達は何の変わりもなく給料をもらい、足りなければ全部国民の方へ値上げという形でせまって来る。ほんとうに許せません。儲けは原電のもの。足りなければ国民から集める。ちょっと虫が良すぎるのではないのでしょうか。(60代女性)

敦賀は昔から何の事故もなく安心して毎日暮らしていましたが、原電が出来てから何時何が起こるか大変怖いです。未来の子ども達の為に是非稼働をやめてください。だれが敦賀へ原電を作ったのが第一反対です。(70代)

どんなに点検しようが、安全だと言おうが、福島の様にならないとは言えません。物事に「絶対」という事はありません。何をもって安全と言えるのか。国は原発が停止してから、何の役にも立っていないものに30年位は高い金額をかけていくのです。絶対安全はないのです。(60代女性)

福島の事故以来明日は我が身だと心の準備はしておりますが孫たちは東京の大学に行っておりますが、3人とも敦賀に帰るつもりはないと話しております。近所には原発関係に勤務する方がたくさんおられますので何も話は出来ません。再稼働とめてください。(80代女性)

敦賀第1、第2、美浜、大飯高浜と原発にかかわってきました。原電の人とも個人的に仲良くもなりました。でも原発の良い話は一つもありませんでした。福島の事故がなかったら、誰も知らなかった、知らされなかったと思います。仲の良いお医者さんに、雨にぬれるな、ほうれん草は危ないと一生懸命説明してくれましたけれど誰も本当にしませんでした。今お医者さんのお話をつくづく思い返しています。安全なことの説明が今盛んにしていますが、どうして奈良などへ逃げるのでしょうか。その方法、奈良のどこ、生活の仕方、リアルな説明がありません。私はもう逃げる年ではありませんが、孫・曾孫たちの可愛い顔が可哀想でなりません。頭のいい知事さんたち、本当のことをおっしゃってください。(80代女性)

ぜひがんばってください(40代女性)

電気は必要だが原子力発電はいらない。原子力に代わる発電を考えていくべきです。(60代男性)

核ゴミの問題は、現代の科学では解決出来ない重大問題である。しかし電力は敦賀の視点だけでなく、日本の基幹産業の血液であり、風力や太陽光の再生エネルギーでは諸外国の経済力に太刀打ちできず、化石燃料の使用は温暖化をもたらし、気候変動をきたし食料の問題へ影響する。よって原子エネルギー(クリーンエネルギー)の問題は多方面から検討の上、決定すべき問題ではないだろうか。まだまだ時間を要する問題である。(70代男性)

福島のようにしてほしくない。子どもたちの健全な将来を願うためにも。(70代女性)

福島原発事故の惨事を思うと、他人事とはとても思えない。事故がおきる前に速やかに廃炉し、新しく建設する事も反対します。(70代女性)

げんぱつをやめてください。ふくしまや、ながさきや、ひろしまの人たちが、多くの人たちがしんでいるから、「げんぱつはんたい。」(10代女性)

使用済み核燃料は最低40年の年月をかけて少しずつ消えて行くようですが完全になくなるには1万年かかるそうですが最終処分場を海底深くしずめて下さい。(年代・性別不明)

日本中どこでも未来を担う子ども達が安心して暮らせる国であってほしいと思います。(70代女性)